

撮影に関するお願い（一般来場者・学校関係者の皆様）

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

1. 撮影は全て、スタンドから行ってください。競技場内に入っでの撮影は、禁止します。
2. 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある撮影・行動を禁止します。
例・トラック種目のスタート時の前方・後方からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳等の助走後方や着地正面からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、棒高跳等のマットに向かった正面（クリアランス動作中）からの撮影は禁止。
 - ・投擲種目における選手の正面からの撮影は禁止。
 - ・競技者がスターティングブロックを合わせている際や試技を待っている間など準備を行っている際の撮影は禁止。
 - ・その他、競技者の迷惑と思われる撮影は禁止。
3. 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者側で判断した場合は、すみやかに警察及び関係機関に連絡します。
4. 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただく場合があります。
5. 競技運営上、以下の場所を撮影禁止エリアとします。
 - ・ホームストレート（メインスタンド横）の芝生スタンド
 - ・「2.」で示した場所
6. その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により（大会当日を含む）変更する場合があります。その際には競技役員の指示に従ってください。

盗撮行為や迷惑行為を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。発見次第、記録媒体を没収の上、所轄警察署に通報します。

盗撮・透過撮影防止のお願い

すべての選手が競技に集中できるよう、以下のことはおやめ願います。また、競技場内で撮影したすべての写真・動画は確認させていただく場合があります。不審者を見かけた際は、お近くの競技役員までお知らせください。

- 体の一部をアップしての撮影
- トラック種目のスタート時、前方・後方からの撮影
- 競技と全く関係ない目的での撮影
- 透過撮影、その他迷惑行為

各種目競技中、方向への撮影は特に警戒を強めます。

※記載された種目は一例ですので、すべての種目が該当します。

